

三川町長選挙 無投票で現職の阿部誠氏が6選



三川町長選挙告示の22日、自宅事務所前の出陣式で決意を述べた阿部誠氏。皆川治鶴岡市長も出席。皆川氏は挨拶で、三川町とのゴミ処理問題の解決や対話の政治、自身の祖父と阿部氏の卒業した鯉淵学園（茨城県内原町・現在は水戸市）との関係などを語りました。

任期満了に伴う三川町長選が22日告示され、午後5時で立候補の受け付けが締め切られ、現職の阿部誠氏（66）が押切新田以外に届け出はなく、阿部氏の無投票での6選が決まりました。

出生数を維持

阿部氏は、これまでの子育て支援策で出生数70人前後を維持し、人口減少に歯止めをかけたつつ、地の利を活かして企業立地が進んで

市議会厚生常任委員と民間保育園の懇談会

鶴岡市民間保育園協議会（会長 大山保育園園長高橋亨）と市議会厚生常任委員会との懇談会が7年ぶりに22日、グラントエル・サンで開かれました。



基調講演する東北文教大学の
下村一彦准教授

基調講演後、各園長と議員が4つのテーブルに分かれて懇談を行い、「国政は保育無償化が突出しているが、保育の現場に予算を回し、保育士確保や処遇改善こそ優先すべき」と話しあわれました。

いる現状をさらに前に進め、農業振興や安全なまちづくりに取り組みんでいくと述べました。

自立の三川町の子育て施策は、出産祝金が第1子に10万円、第2子に20万円、第3子以降に5年間で50万円があり、5歳児の幼稚園保育料が無料で、最高70万円の住宅建設費補助金、中学3年までの医療費無料化など先駆的に取り組んできました。

自立の選択が正しかった

無投票6選を果たし、阿部誠氏の自立の選択が正しかったことが証明されています。

一方、合併を推進した故富塚陽一元鶴岡市長や榎本政規前市長、阿部昇司県議・旧藤島町長などは、合併弊害の責任をとらないまま政治の舞台から離れたつあります。

総務省も平成大合併の誤りを認め、地方交付税の段階的縮減額の72%は残すとするなど、弊害の是正措置もおこなっています。

それでも、鶴岡市の交付税の縮減額は2018年度で9億3千万円、一本算定となる20年度以降は16億円超の削減が見込まれ、合併しなければ配分されるはずの大きな財源が毎年失われます。

飲酒

其二

農人携酒快無帰
市遠摘蔬僻地誹
相对更交歡燕飲
陶然不識是非

農人酒を携う快くして帰る無し
市遠くして蔬を摘みて地僻なるを誹る
相对して更ごも交し燕飲を飲ばん
陶然として識らず是非とを

飲酒

其の二

城貞（藤の花）

いつもの 農家の人が手に酒を持ってやってきた。酒が入って気持ちがよくなり、なかなか帰る様子がないので、御馳走しようと思うが、お店が遠くて大変なので、畑の青物を採って来て差し出して、不便な場所だから、とあれこれと文句を言う。差し向かいあつて互いに盃を交わし、二人で楽しく飲もうではないか。飲みすぎて、気持ちよく酔ってしまい、是非の観念など忘れはてしてしまった。

飲酒 酒を飲む。農人 農夫。農民。携 手にさげて持つ。快 気持ちがいい。よろこぶ。たのしむ。市遠 市場が遠い。日用品や食料品を売る店が遠い。蔬 におももの。野菜。僻 いかたいなか。偏った土地。誹 非難する。相对 差し向かいあう。更 ことも。かわるがわる。燕飲 楽しんで酒を飲む。酒盛りをする。飲 喜。陶然 自分を忘れてうっとりする。気持ちよく酔う。識 知る。而 是。是非 良いか悪いかについてあれこれ論ずる。よしあし。

土木工事完成記念の木柱たちや、公道街路樹のこと

例えば町内の公園に行ってみる。正面の端つこに、白地に墨字の木柱が建っている。

「昭和62年10月完工〇〇工務店」と書かれている。

今より32年も昔である。木材は年数が重なれば木柱の下部は無論支えきれなくて地面にゴロンと横倒しになれば、木柱の姿そのものさえ自然や土壌に同化して、やがて消滅してしまふ。

私はそんな記念柱を何本も観察してきた。せつかくの立派な建物や公園の入口にあるのに、何ともみつともない風景じゃありませんか。

要件を抱えて車で移動している最中、そんな現場に遭遇すると、それを拾って車の荷台に放り込み、私の畑で雑草などと一緒に野火として処分していた。

ところが野焼きが禁止され、自宅に持ち帰り、畑の庭木のじゃまにならぬよう、屋敷の片隅にスコップで穴を掘り埋め込んでいた。

私の願いは、腐ってみつともない姿を人目にさらす前に、撤去を業者に義務づけるか、工事の依頼主が責任を持って処分し、環境全体の美観を保つようにすることですね。

ついでに記すと、街路樹として歩道に様々植え込んでいるが、途

中枯れてしまつて根元が切株だけという風景が散見される。

そんなみつともない風景を人目にさらさないで下さい。

木の根つ子の勢いで縁石のコンクリートブロックが持ち上がり、もあちこちで見える。

街路樹の下から出た枝が伸び放題で、通行人の邪魔になつている所もある。早急に対応すべきです。

藤島の中心に位置する旧東田川郡役所は、今



中町地内の県道339号の街路樹、下から出た枝が通行の邪魔

でも外観・内容ともに風格のある存在で、東田川文化記念館としてその威厳を保っている。財団の職員が不断に環境整備に努め、降雪時には手作業で広い敷地の除雪作業をしており、頭が下がる。藤島全体をそんな町にしましょうよ。

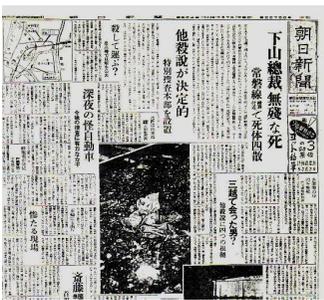
だまされては遺憾！

「逆コース」の日本と下山・三鷹・松川の謀略事件② 捜査も進まぬうちに、吉田首相「共産党員の仕業」と声明

青山崇

下山事件は7月5日、国鉄初代総裁下山が行方不明となり、翌6日

常磐線綾瀬駅付近(足立区)で、轢死体で発見された事件で、自殺説、他殺説に二分するといふ前例のない事態となつた。



国鉄9万5000人の首切りは、官公労組の中核、国鉄労組と

の対決という点でも、一連の首切りの最大の山場であつた。

事件は、ストを含む実力行使の方針を決めていた国鉄労組の反対闘争の出鼻をくじき、さらに民間の首切りにも大きな影響を与えた。

さらに15日夜、三鷹駅構内で無人電車が暴走、民家などに突入し死者6名、負傷者20名を出す三鷹事件が起こり、これまた国鉄労組の反対闘争を弱めることになった。

そして17日、東北本線駅松川駅(福島県)近くで夜行列車が脱線転

覆し乗務員3人が死亡する松川事件が起きた。

下山事件は、警視庁が半年後、自他殺を明らかにしないまま捜査本部を閉じ、謎のまま時効が成立、事件の資料はほとんどが未公開である。

また、三鷹事件の翌日、また捜査も進まない段階で、吉田茂首相は、「この事件は民心に混乱と危機の種をまねくことを目的とする共産党の扇動(せんど)による」と声明。松川事件でも、同じ段階



どうする、外交

これも首相の年頭所感だつたと思うが。戦後日本外交の総決算とか、外交に自分が決着つけるんだとか言っていたようでしたが。

▲自分らが言ってきた「北方4島返還」はどうなるんですか。と言うのは、この頃そんな言葉が聞かれないのは何故なんだろうか。むしろ首相は、2島返還で決着するのではないかとの報道が気になるんですよ。しかも、こんな報道に何らかの反論があつたのかナ。

▲首脳会談でプーチンの突然の「平和条約」には、口を挿まなかつた。予定されている首脳会談を前に、「返す必要はない。これは俺たちの国だ」と。しかも、国連憲章にも合っていない、とまで言ってるぜ。

▲俺達にとっても重大な話。いずれ返つてく

で増田官房長官は「今回の事件は今までにない凶悪犯罪である。三鷹事件をはじめ、その他の各種事件と思想的底流において同じである」との談話を発表し、犯人を日本共産党員や労働者にし、マスコミも同様に報道した。こうして世論が一方的に誘導され、反共産党の風潮が高まり、翌年に共産党幹部の公職追放令が抵抗なく実行され、共産党は謀略によつて大きな打撃を受けたのである。

るからと環境整備に力ネをつぎ込んだでしょ。外交のことだから中身は話せないと言つ外相。これじゃ国民の声を力にすることもできないじゃないの。これで、どんな決着を目指すんですかネー。

▲一方、友好国といっている韓国とも深刻な状況。なぜ友好国だと言うのに弾を打つ照準が中てられたのか。だま・そのことがあつたかどうかで割れているのだからこりゃ、ミズカケ論なんだが。なぜ日本の領海内でこんなことになるんだよ。

▲首相の決着の中に入っているのかどうか。拉致被害者の方々を気の毒に思いますよ。外交と称して、国会開会中でも飛んでいく首相がサ、鼻先の北朝鮮には全然行く気が見えない。こつちからの呼びかけがないのに、解決済と言つてきせよ。どうすんのサ。(石川)